

2024年1月19日

太陽光発電システムの導入について

サンエー電機株式会社（以下、当社）は、2023年12月末に当社武生工場と清水工場の屋根上に太陽光発電システムを設置し、本年より太陽光発電を開始する予定です。両工場を合わせた太陽光パネルの設置面積は約3,000㎡、年間推定発電量は約678,000kWhとなります。発電した電力は全て自家消費することで、両工場の年間電力需要の20%^{※1}を再生可能エネルギーによって賄い、年間で約270トン^{※2}のCO₂排出量を削減できます。

当社は、これまで省エネ活動を積極的に推進し、その取り組みが「2022年度省エネ大賞（省エネ事例部門）」において、中小企業庁長官賞を受賞いたしました。今回、太陽光発電システムを導入することで長期的な安定電源を確保し、事業の継続性と再生可能エネルギーの利用によるCO₂排出量削減が可能となりました。今後も省エネ活動や再生可能エネルギーの利用拡大を図ることで、持続可能な社会の実現に向けて取り組んで参ります。

※1：当社54期実績対比

※2：JPEA発行 表示ガイドライン(2021年) CO₂削減に関する基準を参照して換算

設置場所	： サンエー電機株式会社 武生工場・清水工場
設置面積	： 約3,000㎡
年間発電量	： 約678,000 kWh
想定CO ₂ 削減量	： 約270トン/年

【SDGs 目標】

